

臨時休校中の生活についてお子さんと考えてみませんか。

小矢部市立蟹谷小学校

夏休み等の長期休業の場合、学校においてある程度の時間をかけて休みのための準備をしていきます。しかし、今回の臨時休校は、そういった準備がほとんどできていない状況です。ご家庭で家族の方がどのように子供と関わっていくのかを考えることがとても大切です。

1 家族みんなの問題として考えましょう。

まず始めに取り組みたいことは、臨時休校の期間をどのように過ごしたいのかを子供と一緒に考えることです。考えるにあたって、社会が大変な状況であることを伝えることも必要ですし、その期間は本来学校があれば学習する時間であることを伝える必要があるでしょう。子供だけ、親だけの問題ではなく、「家族みんなの問題」としてこの期間どう乗り切っていくとよいかについて考えていくことが大切です。



2 子供とルールを作りましょう。

いつもとは違った特殊な状況なので、この時期だけの「特別ルール」を作りましょう。例えば、通常学校にいる時間帯は、「ゲームをしない」、「テレビを見ない」などのルールです。このルール作りにおいては、親が一方向的に決めないことが大切です。ある程度の状況の説明（本来は学校があり、勉強をしている時間であるなど）をした上で、子供に決めさせます。そうやって決めたものは紙等を書いて見える所に貼っておくとよいでしょう。



3 子供を家族みんなで見守りましょう。

子供によっては一日中、ゲームをしたり、テレビを見たりしてしまうこともあるでしょう。これらのトラブルの予防には、先に述べたように始めにきちんとしたルールを作ることが大切になってきます。それが歯止めになる可能性が高いです。しかし今回の臨時休校では、子供には相当なストレスがかかっていると思います。ゲームを「した」「しない」などであまり感情的にならず、通常の時よりもすこし緩めの心持ちで子供を見ることも大切です。



また、体調不良への配慮も大切です。特に各地で新型コロナウイルスによる感染者が出ている状況の場合、子供への感染の可能性もゼロではありません。いつもより頻繁に子供の体調を確認するようにしましょう。

大きなけがや発熱が続くなど、お子さんの健康状態に変化があった場合、学校にご連絡くださるようお願いいたします。